

豊前広域環境施設組合地域 循環型社会形成推進地域計画

平成 26 年 9 月 19 日

豊前広域環境施設組合

豊前市

築上町

みやこ町

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

- 構成市町村名 豊前市、築上町（旧築城町の区域）、みやこ町
- ・築上町：旧2町〔椎田町、築城町〕による
新設合併（平成18年1月10日）
 - ・みやこ町：旧3町〔犀川町、勝山町、豊津町〕による
新設合併（平成18年3月20日）
 - ・山村振興法第2条に規定する山村地域
（豊前市の一部、築上町の一部、みやこ町の一部）
 - ・過疎地域自立促進特別措置法第2条第1項に規定する
過疎地域（築上町、みやこ町）
- 面積 330.09 km²
人口 58,014 人（平成23年10月1日現在）

（内訳）

| 市町村名 | 豊前市 | 築上町 （旧築城町の区域） | みやこ町 |
|------|------------------------|-----------------------|------------------------|
| 面積 | 111.17 km ² | 67.64 km ² | 151.28 km ² |
| 人口 | 27,545 人 | 8,708 人 | 21,761 人 |

※ 対象地域図を添付（添付資料1）

(2) 計画期間

本計画は、平成25年4月1日から平成32年3月31日までの7年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済の情勢の変化を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

豊前広域環境施設組合は、豊前市、旧築城町、旧犀川町、旧勝山町、旧豊津町の1市4町で構成されていたが、市町村合併を経て、現在は豊前市、築上町（旧築城町の区域）、みやこ町で構成されており、し尿処理を行っている。

本地域は、福岡県の東部、周防灘に面して位置し、北は行橋市と北九州市、西は田川郡の香春町、赤村、添田町、南は大分県、東は築上郡上毛町に接している。

生活排水のうち、し尿及び浄化槽汚泥については、本組合のし尿処理施設（豊前広域環境センター）で処理を行っている。現状では施設の運転管理によって適正処理を維持しているが、稼働後17年（増改造後5年）を経過し、稼働当初からの設備・装置においては老朽化が進行している状況である。

これらのことから、本計画期間内にし尿処理施設の長寿命化計画を策定するとともに、収集されるし尿・浄化槽汚泥を将来にわたって適正かつ安定的に処理するため、

既存施設に対し基幹的設備改良工事を実施し、施設の長寿命化と温室効果ガス排出量の削減を目指す。

(4) 広域化の検討状況

平成 11 年 3 月に策定された「福岡県ごみ処理広域化計画」では、本地域の構成市町のうち、豊前市と築上町は「築上ブロック（策定当時の構成市町村：豊前市、吉富町、新吉富村、大平村、椎田町、築城町）」、みやこ町は「京都ブロック（策定当時の構成市町村：行橋市、苅田町、犀川町、勝山町、豊津町）」に位置づけられ、ごみの中間処理・最終処分の広域化を図ることとされている。一方、し尿処理については、新たな広域化に向けての検討には至っていないため、本組合単独での整備計画を進めていくこととする。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成 23 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は図 1 のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 58,014 人であり、水洗化人口は 25,836 人、汚水衛生処理率は 44.5% である。

し尿発生量は 28,871kl/年、浄化槽汚泥発生量は 12,416kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 41,287kl/年である。

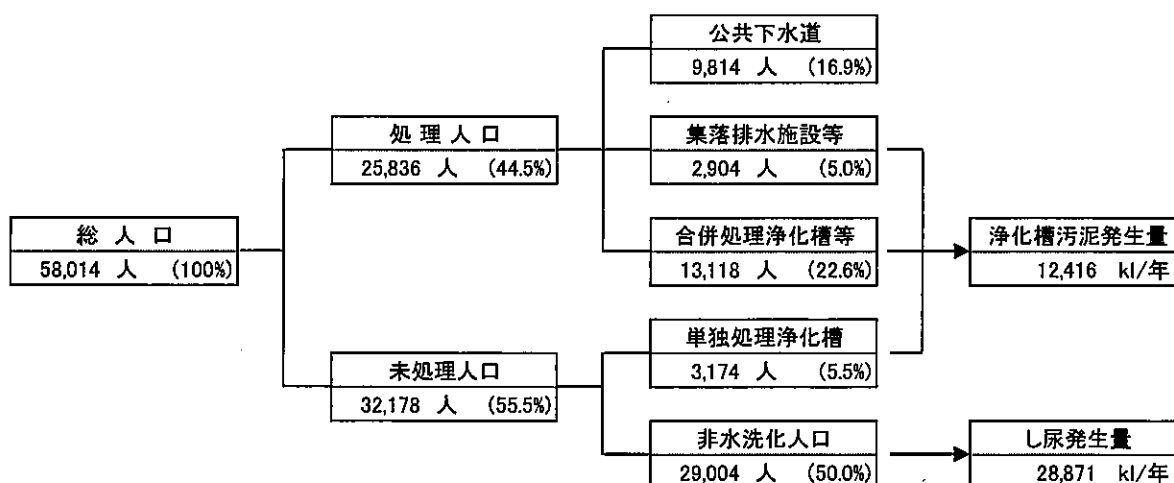


図 1 生活排水の処理状況フロー（平成 23 年度）

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1に掲げる目標のとおり、組合を構成する各市町において合併処理浄化槽等の整備を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

| | | 平成23年度実績 | 平成32年度目標 |
|---------------------|----------|--------------------|--------------------|
| 処理 形態 別 人口 | 公共下水道 | 9,814 人 (16.9%) | 14,338 人 (26.7%) |
| | 集落排水施設等 | 2,904 人 (5.0%) | 2,506 人 (4.7%) |
| | 合併処理浄化槽等 | 13,118 人 (22.6%) | 15,527 人 (28.9%) |
| | 未処理人口 | 32,178 人 (55.5%) | 21,320 人 (39.7%) |
| 合 計 | | 58,014 人 | 53,691 人 |
| し尿 ・ 汚泥 の量 | 汲み取りし尿量 | 28,871 キロリットル | 19,237 キロリットル |
| | 浄化槽汚泥量 | 12,416 キロリットル | 12,921 キロリットル |
| | 合 計 | 41,287 キロリットル | 32,158 キロリットル |

※ 現状と目標設定に関するグラフを添付（添付資料2）

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、組合を構成する市町と連携し、次の施策を行う。

- 公共下水道及び農業集落排水施設の処理区域内においては未加入者に対し集合処理施設への接続の促進を図り、集合処理区域外の地区においては合併処理浄化槽の普及促進を図る。
- 地域の水環境の回復・保全に向けて、生活排水対策の必要性や浄化槽の適正管理の重要性等について広く住民に周知を図るため、広報誌等を通じた普及啓発を行う。

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水処理については、組合を構成する各市町において、公共下水道や合併処理浄化槽など、各市町の実情に応じた生活排水処理施設の整備を引き続き進めていく。

また、地域内で収集されるし尿及び浄化槽汚泥（農業集落排水施設からの汚泥を含む）については、今後とも現有のし尿処理施設（豊前広域環境センター）での処理を継続していくこととし、既存施設に対して基幹的設備改良工事を実施し、施設の延命化と温室効果ガス排出量の削減を図る。

イ 今後の処理体制の要点

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○し尿・浄化槽汚泥の処理については、既存し尿処理施設での処理を継続していくこととし、既存施設に対して基幹的設備改良工事を実施し、施設の延命化と温室効果ガス排出量の削減を図る。 |
|---|

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設

上記(2)の処理体制で処理を行うため、表2のとおり必要な施設整備を行う。

表2 整備する処理施設

| 事業番号 | 整備施設種類 | 事業名 | 処理能力 | 設置予定地 | 事業期間 |
|------|---------------------|-------------------------|----------|---------|---------|
| 1 | し尿処理施設 (基幹的設備改良) | (仮称)豊前広域環境センター基幹的設備改良事業 | 125 kl/日 | 豊前市大字八屋 | H30~H31 |

※ 現有処理施設の概要を添付(添付資料3)

(整備理由)

事業番号1 既存し尿処理施設の延命化と温室効果ガス排出量の削減

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表3のとおり計画支援事業を行う。

表3 実施する計画支援事業

| 事業番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業期間 |
|------|--|----------|------|
| 31 | (仮称)豊前広域環境センター基幹的設備改良事業(事業番号1)に係る発注仕様書作成事業 | 発注仕様書作成等 | H29 |

(5) 廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業

(3)の施設整備(し尿処理施設基幹的設備改良事業)に先立ち、表4のとおり長寿命化計画策定に係る事業を行う。

表4 実施する長寿命化計画策定支援事業

| 事業番号 | 事業名 | 事業内容 | 事業期間 |
|------|--------------------------|---------|------|
| 41 | (仮称)豊前広域環境センター長寿命化計画策定事業 | 調査、計画策定 | H25 |

(6) その他の施策

その他、本地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 災害時の廃棄物（し尿）処理に関する事項

地震や水害などの災害時のし尿処理は、衛生環境を確保するため、原則本組合で実施するものとする。ただし、し尿処理量が施設の処理能力を超える場合に備えて周辺自治体との連携体制を構築する。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、組合構成市町、福岡県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進地域計画添付書類一覧

- 添付資料 1 対象地域図
- 添付資料 2 目標の設定に関するグラフ
- 添付資料 3 現有処理施設の概要
- 添付資料 4 地域内の施設の現況と予定（位置図）
- 添付資料 5 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

様式 1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1

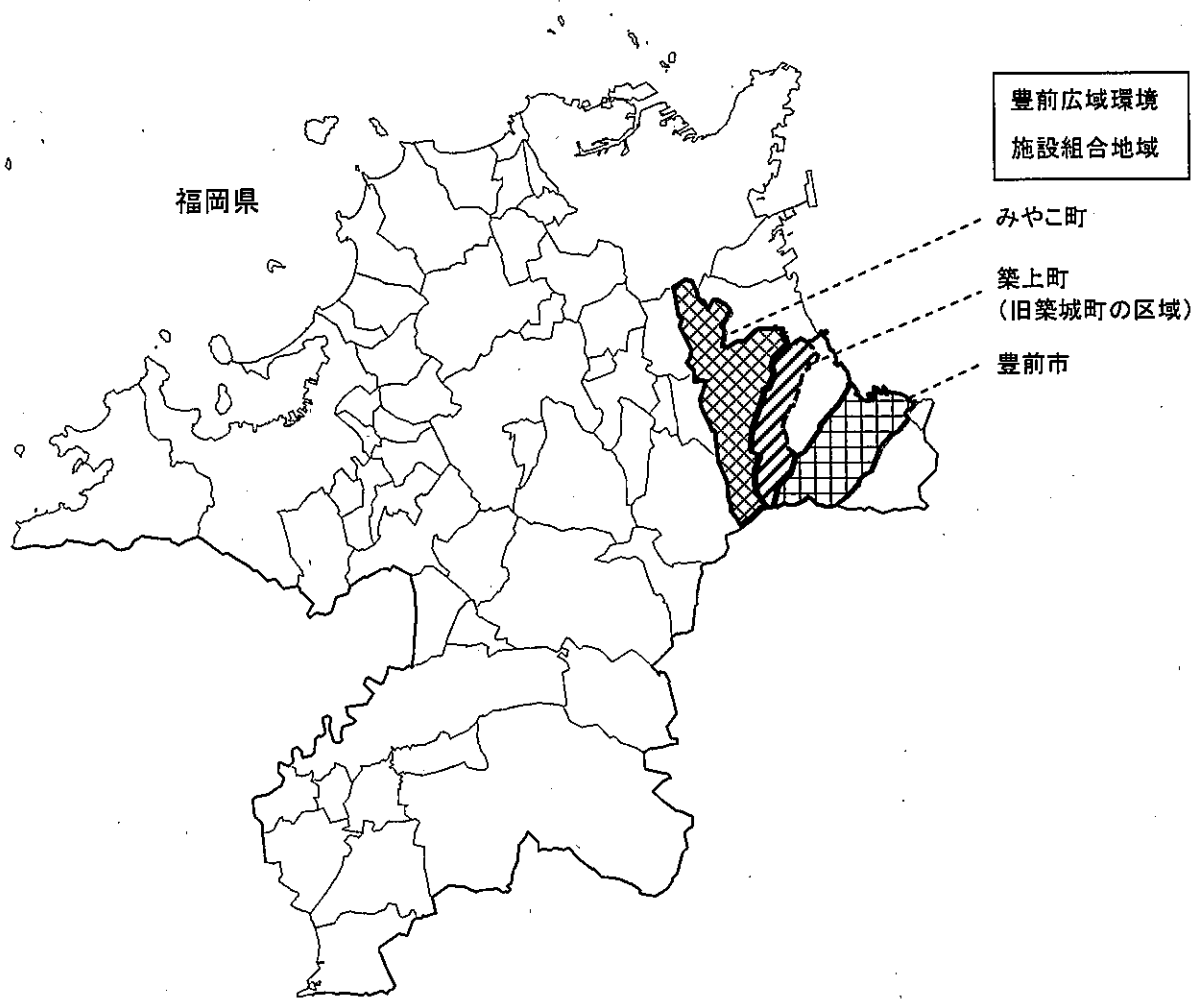
様式 2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2

様式 3 地域の循環型社会形成推進に向けた施策の一覧

その他参考資料

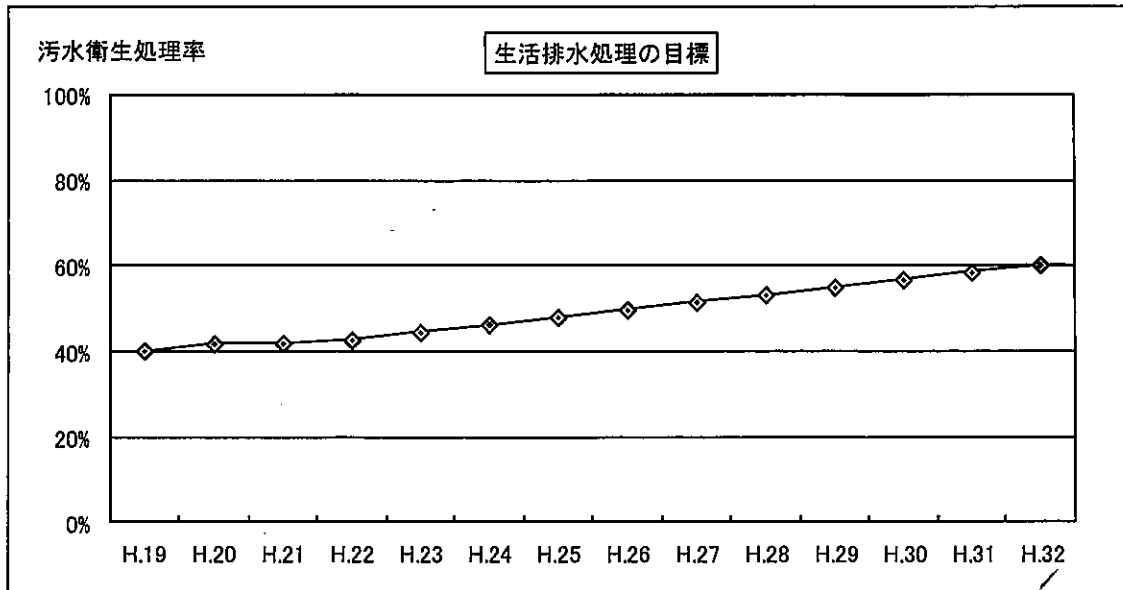
- 参考資料様式 4 施設概要（し尿処理施設系）
- 参考資料様式 6 計画支援概要

添付資料1 対象地域図



添付資料2 目標の設定に関するグラフ

生活排水処理の目標（汚水衛生処理率）

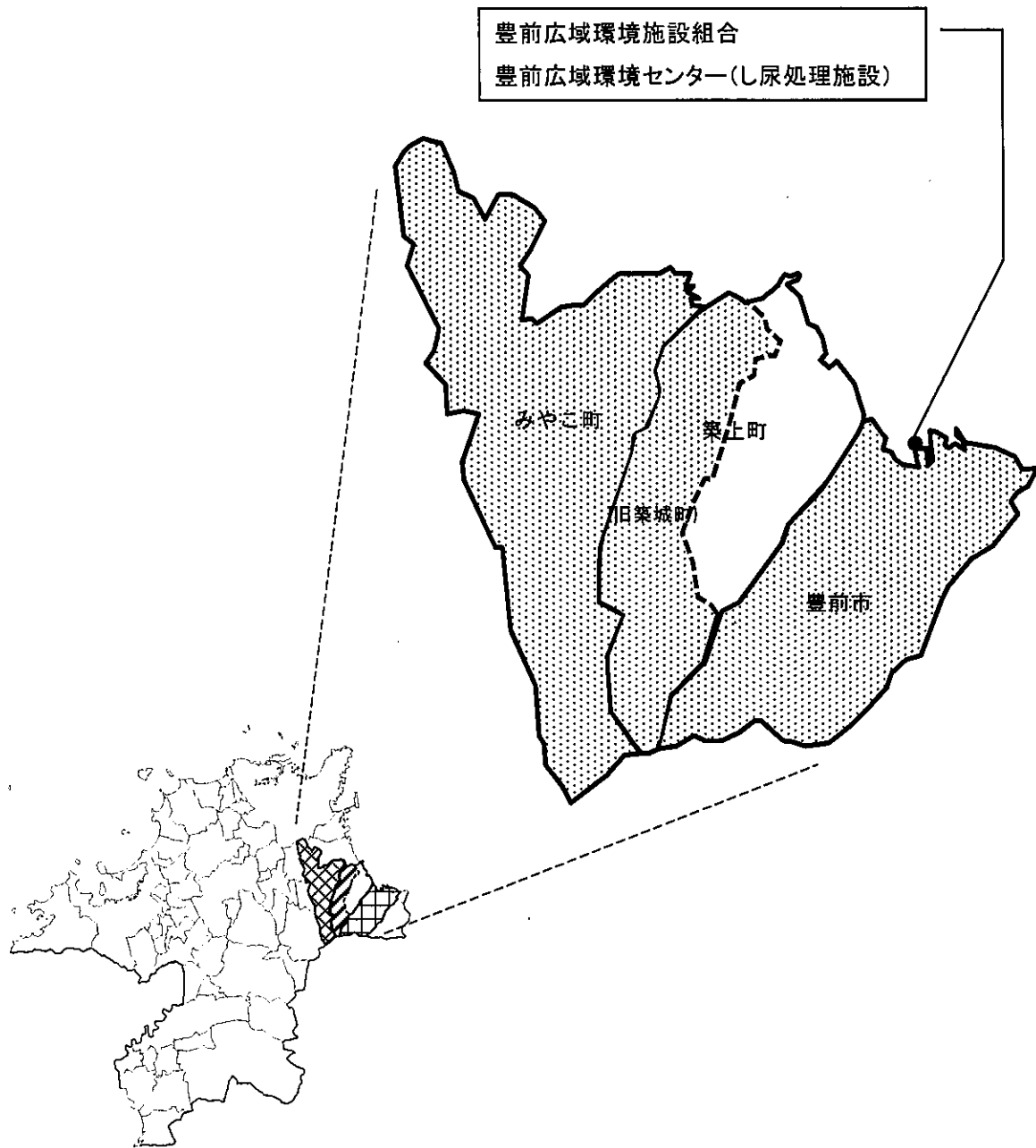


添付資料 3 現有処理施設の概要

し尿処理施設

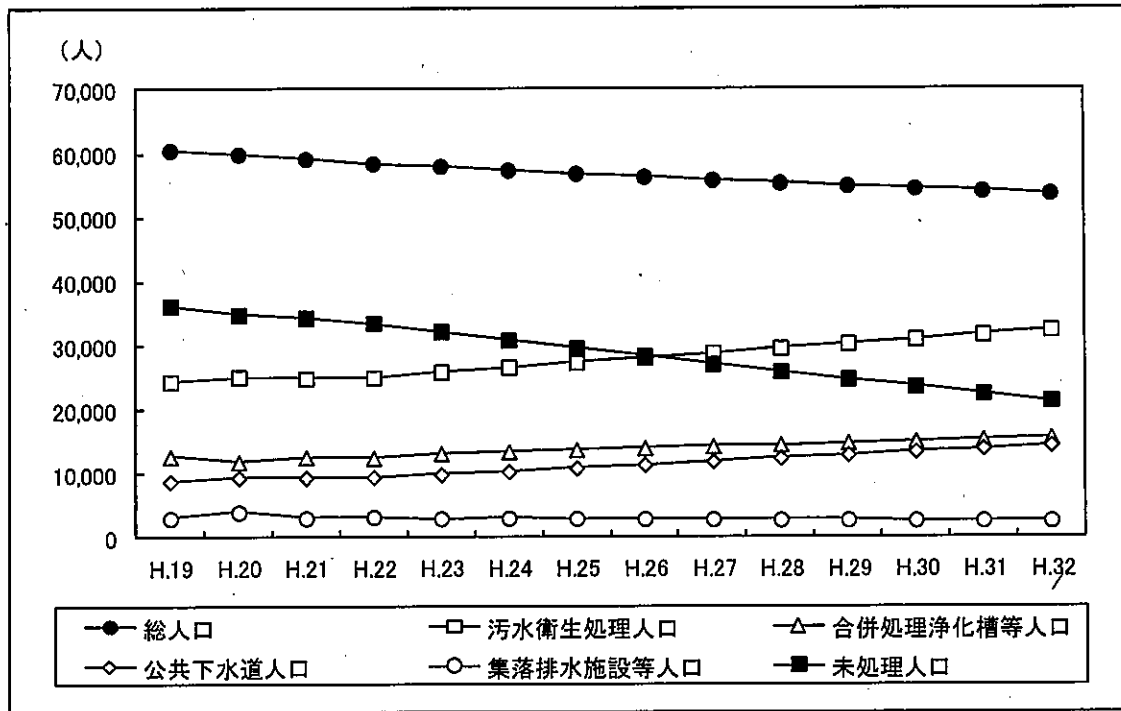
| | |
|----------|--------------------------------|
| 施設名 | 豊前広域環境施設組合 豊前広域環境センター |
| 所在地 | 豊前市大字八屋 322 番地 21 |
| 施設種別 | し尿処理施設 |
| 処理対象廃棄物 | し尿・浄化槽汚泥、農集汚泥 |
| 型式及び処理方式 | 膜分離高負荷脱窒素処理方式＋高度処理 |
| 処理能力 | 125 kl/日 |
| 稼動開始 | 平成 7 年 4 月稼動開始（平成 19 年 5 月増改造） |

添付資料4 地域内の施設の現況と予定（位置図）



添付資料5 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ

生活排水処理人口の推移



様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 25 年度)

1 地域の概要

| | | | | | | | |
|----------------------------------|---|--|--|-----------|------------------------|----------|------------------------|
| (1) 地域名 | 豊前広域環境施設組合 | | | (2) 地域内人口 | 58,014 人(平成23年10月1日現在) | (3) 地域面積 | 330.09 km ² |
| (4) 構成市町村等名 | 豊前市、築上町(旧築城町の区域)、みやこ町 | | | (5) 地域の要件 | 面積 | 沖繩 離島 奄美 | 山村 |
| (6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況 | 組合名: 豊前広域環境施設組合 組合を構成する市町村: 豊前市、築上町(旧築城町の区域)、みやこ町 設立年月日: 昭和40年4月20日 | | | (人口) | 奄美 | 山村 | その他 |

2 一般廃棄物(し尿)処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

| 施設種別 | 事業主体 | 現有施設の内容 | | | 更新、廃止、新設の内容 | | | 備考 |
|--------|------------|--------------------|----------|--------|--|--------------------|----------|----------|
| | | 型式及び処理方式 | 処理能力(単位) | 開始年月 | 更新、廃止、新設理由 | 型式及び処理方式 | 施設稼働予定年度 | |
| し尿処理施設 | 豊前広域環境施設組合 | 膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理 | 有 | 平成7年4月 | 施設の延命化、省エネ化及び温室効果ガス排出量削減のための基幹的設備改良を行う | 膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理 | 平成31年度 | 125 kl/日 |

※計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した。(添付資料4)

3 生活排水処理の現状と目標

| 指標・単位 | 年 | 過去の状況・現状 | | | | | 目標 | |
|-----------------|----------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| | | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成32年度 | 目標 |
| 総人口 | (人) | 60,521 | 59,931 | 59,161 | 58,455 | 58,014 | 53,691 | |
| 公 共 下 水 道 | 汚水衛生処理人口 | 8,754 | 9,336 | 9,326 | 9,415 | 9,814 | 14,338 | |
| | 汚水衛生処理率 | 14.5 % | 15.6 % | 15.8 % | 16.1 % | 16.9 % | 26.7 % | |
| 集 落 排 水 施 設 等 | 汚水衛生処理人口 | 2,954 | 3,925 | 2,961 | 3,138 | 2,904 | 2,506 | |
| | 汚水衛生処理率 | 4.9 % | 6.5 % | 5.0 % | 5.4 % | 5.0 % | 4.7 % | |
| 合 併 処 理 浄 化 槽 等 | 汚水衛生処理人口 | 12,619 | 11,805 | 12,524 | 12,399 | 13,118 | 15,527 | |
| | 汚水衛生処理率 | 20.9 % | 19.7 % | 21.2 % | 21.2 % | 22.6 % | 28.9 % | |
| 未 処 理 人 口 | (人) | 36,194 | 34,865 | 34,350 | 33,503 | 32,178 | 21,320 | |

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料5)

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 2 5 年度)

| 事業種別 | 事業番号 | 事業主体名称 | 規模 | 事業期間 交付期間 | 総事業費(千円) | | | | | | | | | | | 交付対象事業費(千円) | | | | | 備考 | | | |
|---------------------------------|------|------------|---------|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|---|-------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | | 平成 25年度 | 平成 26年度 | 平成 27年度 | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | 平成 25年度 | 平成 26年度 | 平成 27年度 | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | | | | | | |
| ○し尿処理施設の基幹的設備改良事業 | | | | | 1,300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 650,000 | 650,000 | 1,300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 650,000 | 650,000 |
| 豊前広域環境センター基幹的設備改良事業 | 1 | 豊前広域環境施設組合 | 125 ㎡/日 | H30 H31 | 1,300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 650,000 | 650,000 | 1,300,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 650,000 | 650,000 |
| ○施設影響に因する計画支援事業 | | | | | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 |
| 豊前広域環境センター基幹的設備改良事業に係る劣化仕様書作成事業 | 31 | 豊前広域環境施設組合 | — | H29 H30 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 0 | 0 |
| ○廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業 | | | | | 5,500 | 5,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,500 | 0 | 0 | 0 |
| 豊前広域環境センター長寿命化計画策定事業 | 41 | 豊前広域環境施設組合 | — | H25 H26 | 5,500 | 5,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,500 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | | | | 1,311,500 | 5,500 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 0 | 650,000 | 650,000 | 1,311,500 | 5,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000 | 650,000 | 650,000 | 650,000 | 650,000 |

様式 3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

| 施策種別 | 事業番号 | 施策の名称 | 施策の内容 | 実施主体 | 事業期間 | | 交付金 必要の 要否 | 事業計画 | | | | | | | 備 考 | | |
|-------------------------------|------|-----------------------------|---|------------------------------------|---------|---------|------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|--|--------------|
| | | | | | 開始 | 終了 | | 平成 25年度 | 平成 26年度 | 平成 27年度 | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | | | |
| 発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの | 11 | 生活排水対策 | 組合を構成する市町と連携して、集合処理区域内における未加入者に対する接続の促進、同区域外における合併処理浄化槽の普及促進、及び生活排水対策の必要性に関する普及啓発を行う。 | 豊前広域 環境施設 組合 及び組合 構成市町 | H 25 | | | 継続実施 | | | | | | | | | |
| 処理体制 の構築、変 更に関する もの | 21 | し尿・浄化槽汚 泥処理体制 | 現有し尿処理施設での処理を継続していくこととし、既存施設の延命化を図るため基幹的設備改良を実施する。 | 豊前広域 環境施設 組合 | H 29 | H 30 | | | | | | | | | | | 関連事業 1 |
| 処理施設 の整備に 関するもの | 1 | し尿処理施設基 幹的設備改良事 業 | 既存施設の延命化と温室効果ガス排出量削減のため、基幹的設備改良工事を行う。 | 豊前広域 環境施設 組合 | H 29 | H 30 | ○ | | | | | | | | | | 基幹設備 |
| 施設整備 に係る計画 支援に関 するもの | 31 | 1)の計画支援 | 発注仕様書作成、技術審査等 | 豊前広域 環境施設 組合 | H 28 | H 28 | ○ | | | | | | | | | | 発注仕様 書作成等 |
| 長寿命化計 画策定支援 に関するもの | 41 | 長寿命化計画策 定事業 | 既存し尿処理施設の長寿命化を図るための計画策定 | 豊前広域 環境施設 組合 | H 25 | H 25 | ○ | 計画策定 | | | | | | | | | |
| その他 | 51 | 災害時の廃棄物 (し尿)処理に 関する事項 | 周辺自治体との連携体制の構築 | 豊前広域 環境施設 組合 | H 25 | | | 体制構築 | | | | | | | | | |

その他参考資料

参考資料様式 4 施設概要（し尿処理施設系）

参考資料様式 6 計画支援概要、長寿命化計画策定支援概要

施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 福岡県

| | |
|-----------------|--|
| (1) 事業主体名 | 豊前広域環境施設組合 |
| (2) 施設名称 | 豊前広域環境センター |
| (3) 工期 | 平成 30 年度～平成 31 年度（基幹的設備改良） |
| (4) 施設規模 | 処理能力 1 2 5 kl/日 |
| (5) 形式及び処理方式 | 膜分離高負荷脱窒素処理＋高度処理 |
| (6) 地域計画内の役割 | 既存施設に対し、延命化及び温室効果ガス排出量の削減（CO ₂ 排出量を現状に比べて 20%以上削減）のため、基幹的設備改良工事を実施する。 |
| (7) 廃焼却炉解体工事の有無 | 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> |

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

| | |
|---------------|---|
| (8) 資源化の方法 | — |
| (9) 資源化物の利用計画 | — |

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

| | |
|-----------------|---------------------------|
| (10) 計画処理人口及び面積 | 人口 人 面積 m ² |
| (11) 計画地域の性格 | |

| | |
|------------|--------------|
| (12) 事業計画額 | 1,300,000 千円 |
|------------|--------------|

計画支援概要

都道府県名 福岡県

| | |
|-----------|----------------------------------|
| (1) 事業主体名 | 豊前広域環境施設組合 |
| (2) 事業目的 | 豊前広域環境センターの基幹的設備改良工事のため |
| (3) 事業名称 | 豊前広域環境センター基幹的設備改良事業に係る発注仕様書作成事業 |
| (4) 事業期間 | 平成 29 年度 |
| (5) 事業概要 | 当該施設の整備に伴い、事前に発注仕様書の作成、技術審査等を行う。 |
| (6) 事業計画額 | 6,000 千円 |

長寿命化計画策定支援概要

都道府県名 福岡県

| | |
|-----------|---|
| (1) 事業主体名 | 豊前広域環境施設組合 |
| (2) 事業目的 | 豊前広域環境センターの長寿命化を図るための計画策定 |
| (3) 事業名称 | 豊前広域環境センター長寿命化計画策定事業 |
| (4) 事業期間 | 平成 25 年度 |
| (5) 事業概要 | 「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き」に基づき、し尿処理施設の長寿命化計画を策定する。 |
| (6) 事業計画額 | 5,500 千円 |